

授業科目名	障害児保育		科目コード	204029	
開講クラス	こども未来科	コース	保育士・幼稚園教諭	学 年	2年
担当教員	成川 菜由		実務経験教員 ( <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無 )		
	実務経験内容 障害福祉サービス事業所である就労移行支援事業所に5年間勤務し、主に障がい者の就労支援業務に従事。 障がい者への就労支援の実務経験を活かし、障がいの特徴や保護者への支援を理解させる授業を行う。				
開講時期	前期・ <input checked="" type="checkbox"/> 後期・通年・特別講義・その他		授業コマ数	15時間	
	必須・選択・選択必須		単位数	1単位	
使用テキスト1	書名	よくわかる障害児保育 第2版			
	著者	尾崎康子(他)編			
	出版社	ミネルヴァ書房			
使用テキスト2	書名				
	著者				
	出版社				
参考図書					
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 演習 ・ 実習 ・ 実験 ・ その他 ( )				
<授業の目的・目標> ・障害児保育の対象となる障がいの特徴を理解することで、実際の保育場面において障がいの特徴に合わせた具体的な支援や配慮について自分なりに説明することができる。 ・障害児保育の実際や保護者への支援に関する基礎的な知識や小学校への移行や他機関との連携などに関する基礎的な知識を習得することを目的とする。					
<授業の概要・授業方針> ・近年、幼稚園・保育所で、障がい児とその他の特別な配慮を要する子どもが増えてきており、幼稚園教諭や保育士がこれらの子どもたちについて理解していることが求められている。まずは、障がいについて興味、関心を持たせるために今までの経験談を伝えながら、授業を行う。障がいの具体的な特徴や配慮事項を学ぶことで、今後保育者として「自分ならどう関わるか」「自分ならどのように支援するか」等ということを考えることができるようになる。					
<成績基準・評価基準> 授業の理解度を評価するために、課題レポートの成績で評価します。 <成績評価> ・成績基準 優：80点以上、良：70点以上、可：60点以上、不可：59点以下 1 課題レポート 80% 2 授業における発言等を含む授業態度(平常点) 20%					

## &lt;使用問題集・注意事項&gt;

テキスト：尾崎康子（他）編 『よくわかる障害児保育 第2版』 ミネルヴァ書房

## &lt;授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他&gt;

・様々な障がいの特徴について、下調べをしておくこと（予習 60 分、復習 60 分）。特に、厚生労働省の HP に記載されている障害者の範囲の資料について事前に目を通しておくこと。

授業科目名		障害児保育
回	授 業 内 容	備 考
1	障がい児保育の歴史と理念	
2	乳幼児期の発達的問題	
3	知的遅れのある子どもの保育	
4	体の不自由な子どもの保育	
5	視覚障がい・聴覚障がいがある子どもの保育	
6	難病・病弱の子どもの保育	
7	自閉症スペクトラム障がいの理解と保育現場における支援①	
8	自閉症スペクトラム障がいの理解と保育現場における支援②	
9	ADHD の理解と保育現場における支援①	
10	ADHD の理解と保育現場における支援②	
11	LD・発達性協調性運動障害の理解と保育現場における支援①	
12	LD・発達性協調性運動障害の理解と保育現場における支援②	
13	就学に向けて	
14	家族への支援	
15	障がい児保育の実践	